



二中地区「あいさつ運動」

二中地区では、第二中学校区学府連携協議会（以下、学府連携協議会と記す）を中核としながら、二中地区全体の子どもたちの健全育成を目指した運営を行い、地域の子どもたちのよりよい成長を願い、家庭や地域と連携しながら協働活動を進めております。

そして、昨年度、児童生徒が各学校園で取り組んでいるあいさつ運動を共通のテーマにして、第二中学校区の家庭、地域が一体となって連携・協働していくことが決定し、実施してきております。今年度は、6月と10月に実施しました。

「あいさつ運動」のねらい

- ・二中地区の未来を担う子どもたちを育てる。
- ・二中地区内のコミュニケーション力の向上を図る。
- ・安心・安全な地域づくりを行う。（犯罪・いじめの防止）

「あいさつ運動」による地域づくり

- ・子どもたちにとって二中地区はかけがえのない故郷であり、心に残る地域をつくる。
- ・子どもたちが成長して家庭を築き、自身の子どもを二中地区で育てたくなる地域をつくる。

「あいさつ運動」の活動内容

- ・偶数月を基本とし、月初めの朝に各学校園の正門付近であいさつ運動を行う。

（今年度は、6月、10月、12月、2月の実施を計画しております）

- ・学府連携協議会委員は各学校園に出向き、あいさつ運動に参加する。
- ・各町区は実情に応じて、あいさつ運動の実施日や町内行事などに合わせて、あいさつ運動に参加する。
- ・各学校園は、定期的にあいさつ運動の状況をまとめ、学校通信等で紹介する。



＜10月実施の様子＞

※なお、この二中地区「あいさつ運動」は、昨年度（R6）から3年間は継続して行う予定です。その後の活動については、学府連携協議会において成果を検証し、協議してまいります。